

ASUS Drive Xpert

ASUS Drive Xpert により、ドライバやBIOSの設定なしに、ハードディスクのデータ保護及び転送速度を向上させることができます。ユーザーフレンドリーなGUIにより、データのバックアップの設定、転送速度の向上ができます。それにより、毎日いつでもデータが保護されていることを確認できます。

Serial ATAハードディスクをインストールする

Windows® 環境でDrive Xpert を使用する場合、ハードディスクを3台使用することをお勧めします。1台はOSをインストールしたもの、他の2台はDrive Xpert 用として使用します。

Drive Xpert 用のSerial ATA ハードディスクをセットアップする

1. SATA ハードディスク2台をドライブベイに取り付けます。
2. 各ドライブにSATAケーブルのエンドを接続し、もう一方のエンドをSATA_E1 (オレンジ、ポート 0) と SATA_E2 (ホワイト、ポート 1) コネクタにそれぞれ接続します。SATAコネクタの位置はユーザーマニュアルでご確認ください。
3. SATA電源ケーブルを各ドライブの電源コネクタに接続します。



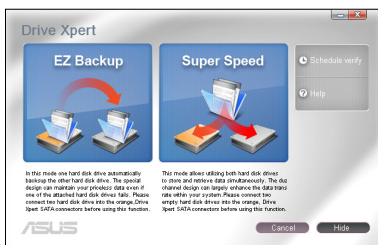
- パフォーマンスの観点から、ドライブは全く同一のものをを使用することを強くお勧めします。
- SATA_E1 (オレンジ、ポート 0) とSATA_E2 (ホワイト、ポート1) コネクタはATAPI デバイスとホットプラグ機能をサポートしていません。

Windows® 環境でDrive Xpert を起動する

付属のサポートDVDからDrive Xpert をインストールしたら、システムトレイの**Drive Xpert** アイコンをダブルクリックします。続いてメイン画面が表示されます。

Drive Xpert には次の2つのモードがあります。

- EZ Backup
- Super Speed



- Drive Xpert 機能を使用する前に、Marvell 61xx ドライバを必ずインストールしてください。
- BIOSで「**Drive Xpert mode**」を「**EZ Backup**」または「**Super Speed**」に設定する際は、2台のハードディスクをSATA_E1 (オレンジ、ポート 0) と SATA_E2 (ホワイト、ポート1) コネクタに接続してください。接続しないとフロントパネルのHDD LEDが点滅します。

EZ Backup に設定する

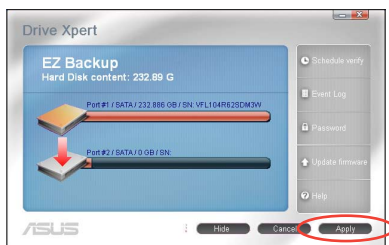
このモードに設定すると、1 台のハードディスクがもう 1 台のデータのバックアップを自動的に行います。



- 2 台のハードディスクは、未使用のものを使用することをお勧めします。
- このセットアップを実行すると、SATA_E2 (ホワイト、ポート1) コネクタに接続したハードディスク内のデータは全て消去されます。セットアップに際しては、必要に応じてデータのバックアップを行ってください。

EZ Backup の設定を行う

1. メイン画面の「EZ Backup」をクリックします。
2. 「Apply」をクリックします。



3. 続いて警告メッセージが表示されます。SATA_E2 (ホワイト、ポート1) コネクタに接続したハードディスク内のデータが消去されても差し支えない場合は、「Ok」をクリックしセットアップを続行します。
4. セットアップ完了です。「Ok」をクリックし、システムを再起動してください。



5. 設定に成功すると、「Drive Xpert」アイコンがグリーンになります。



Super Speed に設定する

このモードに設定すると、2 台のハードディスクはデータアクセスを同時に平行して行うため、データの転送速度が上がります。



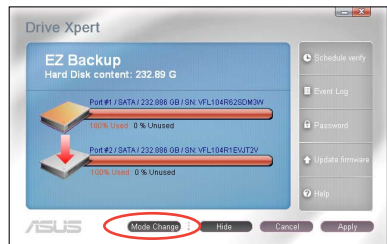
- 2 台のハードディスクは未使用のものを使用することをお勧めします。
- このセットアップを実行すると、2 台のハードディスク内のデータは全て消去されます。セットアップに際しては、必要に応じてデータのバックアップを行ってください。

Super Speed の設定を行う

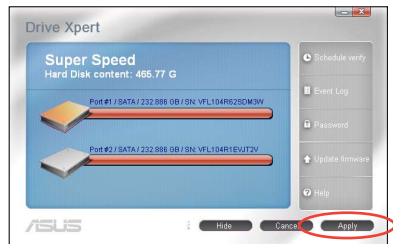
1. メイン画面の「**Super Speed**」をクリックします。



EZ Backup モードに設定している場合は、「**Mode Change**」をクリックしてください。続いてメイン画面が表示されます。



2. 「**Apply**」をクリックします。



3. 続いて警告メッセージが表示されます。2 台のハードディスク内のデータが消去されても差し支えない場合は、「**Ok**」をクリックしセットアップを続行します。
4. セットアップ完了です。「**Ok**」をクリックし、システムを再起動してください。



5. 設定に成功すると、「**Drive Xpert**」アイコンがグリーンになります。



ハードディスクのうち 1 台が故障すると、両方のハードディスクのデータが消失します。

Normal Mode に設定する

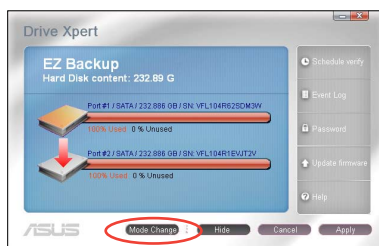
このモードに設定すると、**Drive Xpert** 機能が無効になります。**Drive Xpert** 用の2つのSATAコネクタは通常のオンボードSATAコネクタとして使用されます。



ハードディスクを1台 **Normal Mode** で使用する場合は、そのハードディスクを SATA_E1 (オレンジ、ポート 0) コネクタに接続してください。

手順

1. 「**Mode Change**」をクリックします。
続いてメイン画面が表示されます。



2. 「**Disable**」をクリックします。



3. セットアップ完了です。「**Ok**」をクリックし、システムを再起動します。



4. **Drive Xpert** 機能が無効になると **Drive Xpert** アイコンはグレーになります。

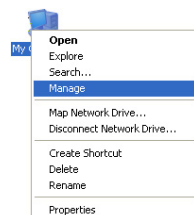


パーティションのボリューム

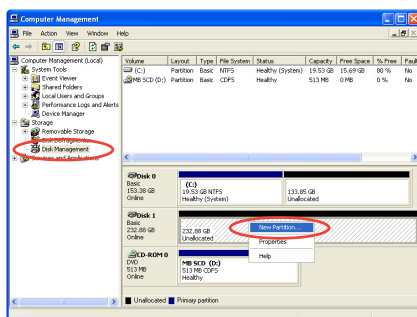
Drive Xpert を設定した後は、ハードディスクのパーティションのボリュームを設定する必要があります。

手順

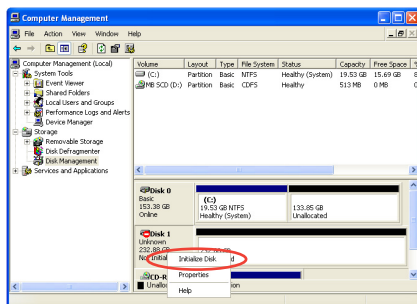
1. デスクトップから「マイコンピュータ」を右クリックし、「**Manage** (管理)」を選択します。



2. 「**Disk Management (ディスクの管理)**」を選択します。未割り当ての領域上で右クリックし、「**New Partition (新しいパーティション)**」を選択します。

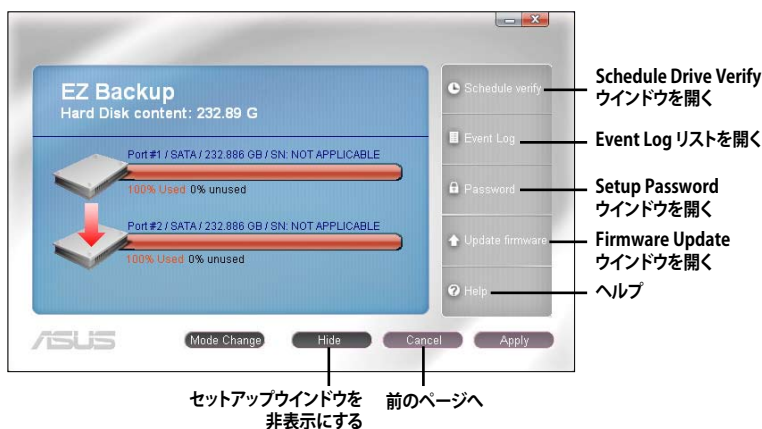


「**New Partition (新しいパーティション)**」オプションが利用できない場合は、右の図のように「**Disk (ディスク)**」を右クリックし、「**Initialize Disk (ディスクの初期化)**」を選択しディスクを初期化します。



3. 「**New Partition Wizard (新しいパーティションウィザード)**」が表示されます。以降の設定はウィザードの指示に従ってください。

その他の機能



Schedule Drive Verify

ハードディスク検証用のスケジュールを設定することができます。設定を適用する場合は「**Ok**」をクリックします。ウィンドウを閉じるには「**Cancel**」をクリックします。検証作業をすぐ始める場合は「**Right Now**」をクリックします。

Add / Modify / Delete

新しいスケジュールの作成、作成したスケジュールの変更/削除を行います。

Schedule Activity

スケジュールを日/週/月/単位で設定します。

New Schedule

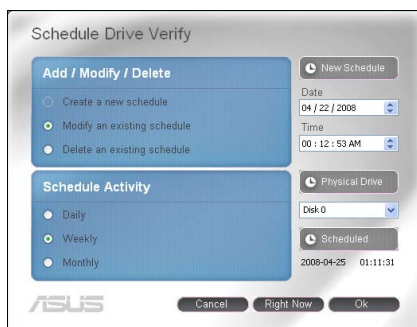
スケジュールの日時を具体的に設定します。

Physical Drive

選択したハードディスクのスケジュールを設定します。

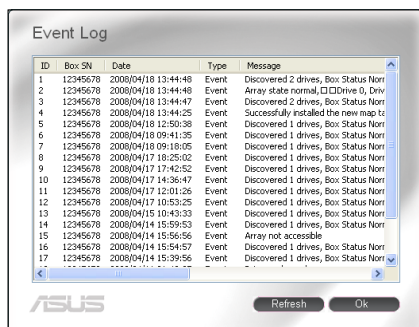
Scheduled

セットアップしたスケジュールの日時を表示します。



Event Log

イベントログのリストを表示します。イベントログはトラブルシューティングの際の手がかりとなる場合があります。イベントログを更新する場合は、「**Refresh**」をクリックします。画面を閉じるには「**Ok**」をクリックします。



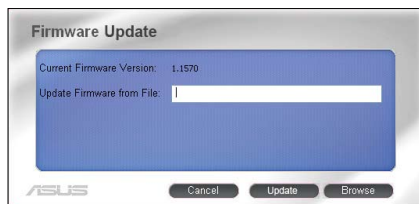
Setup Password

アクセスを制限するためのパスワードを設定します。入力したら「**Ok**」をクリックします。



Firmware Update


ファームウェアの更新を行います。更新するファームウェアを表示するには「**Browse**」をクリックします。更新を実行する場合は「**Update**」をクリックします。



Express Gate SSD 環境でDrive Xpert 機能を使用する

Express Gate SSD 環境で**Drive Xpert** 機能を使用することができます。この機能を使用するにはハードディスクが2台必要です。

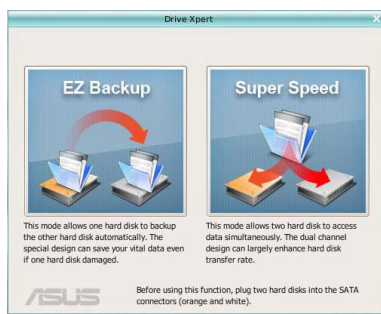
Launching Drive Xpert

 をクリックしASUS Utility パネルを開き、ASUS Utility パネルから Drive Xpert を起動します。続いて下のようなメイン画面が表示されますので、**EZ Backup** または **Super Speed** を選択してください。



Drive Xpert 機能を使用する前に、ハードディスク内のデータをバックアップしてください。

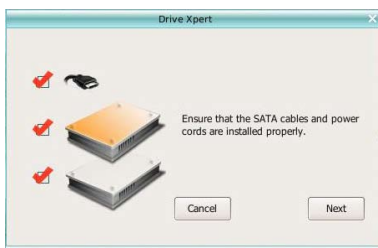
- SATA_E2(ホワイトポート1)ハードディスクのデータは全て**EZ Backup** のセットアップ時に削除されます。
- ハードディスク2台のデータは全て**Super Speed** のセットアップ時に削除されます。



EZ Backup

EZ Backup に設定する

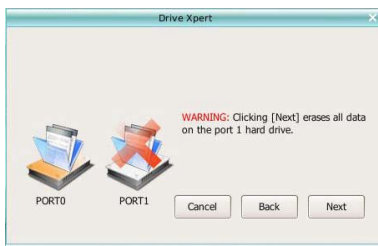
1. メイン画面から**EZ Backup** をクリックします。
2. SATAケーブルと電源コードが正しく接続されていることを確認し、「**Next**」をクリックします。



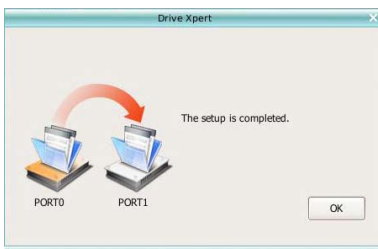
3. 「**Next**」をクリックします。



4. セットアップを実行する前に、SATA_E2 (ホワイト、ポート1) コネクタに接続したハードディスク内のデータをバックアップしてください。セットアップを実行するとデータは全て消去されます。次に「**Next**」をクリックします。



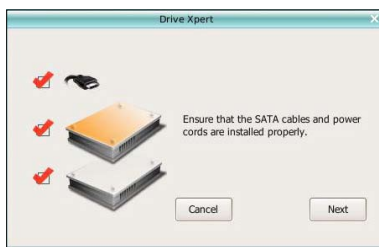
5. セットアップ完了です。「**OK**」をクリックし設定画面を閉じます。



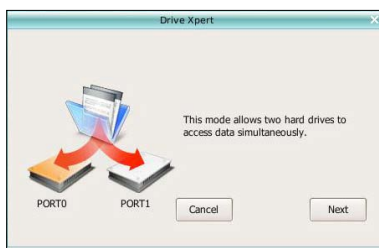
Super Speed

Super Speed に設定する

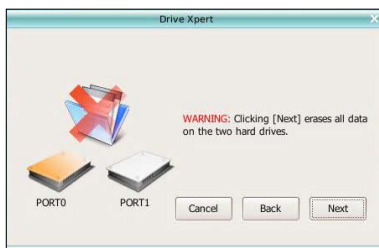
1. メイン画面から**Super Speed** をクリックします。
2. SATAケーブルと電源コードが正しく接続されていることを確認し、「**Next**」をクリックします。



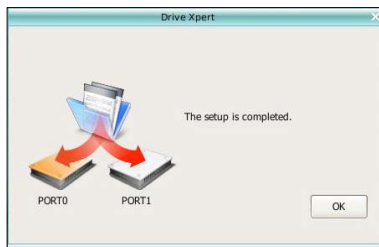
3. 「**Next**」をクリックします。



4. セットアップを実行する前に、2台のハードディスク内のデータをバックアップしてください。セットアップを実行するとデータは全て消去されます。次に「**Next**」をクリックします。



5. セットアップ完了です。「**OK**」をクリックし設定画面を閉じます。



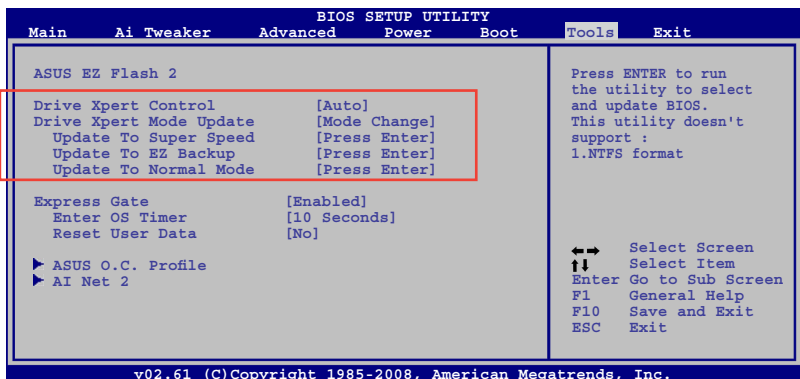
BIOS Setup 環境でDrive Xpert 機能を使用する

Drive Xpert 機能をBIOS Setup 環境で使用することができます。BIOS Setup を開くには起動中にキーを押します。Drive Xpert の設定オプションは「Tools」メニューに表示されます。



Drive Xpert 機能を使用する際は、ハードディスク内のデータのバックアップを行ってください。

- **EZ Backup** 機能を使用すると、SATA_E2 (ホワイト、ポート1) コネクタに接続したハードディスク内のデータは全て消去されます。
- **Super Speed** 機能を使用すると、2台のハードディスク内のデータは全て消去されます。



Drive Xpert Control [Auto]

Drive Xpert 機能を設定します。

設定オプション:[Auto] [Enabled] [Disabled]

Drive Xpert Mode Update [Last Setting]

この項目は「**Drive Xpert Control**」を [Auto] または [Enabled] にすると表示されます。この項目を [Mode Change] にすると、Drive Xpert 機能の詳細設定が表示されます。

設定オプション:[Last Setting] [Mode Change]



次の各項目は「**Drive Xpert Mode Update**」を [Mode Change] に設定すると表示されます。

Update To Super Speed [Press Enter]

Super Speed 機能を使用するための項目です。全く同一のSATAハードディスクを2台用意し、SATA_E1 (オレンジ、ポート0) とSATA_E2 (ホワイト、ポート1) コネクタにそれぞれ接続し、<Enter>キーを押してください。

Update To EZ Backup [Press Enter]

EZ Backup 機能を使用するための項目です。全く同一のSATAハードディスクを2台用意し、SATA_E1 (オレンジ、ポート0) とSATA_E2 (ホワイト、ポート1) コネクタにそれぞれ接続し、<Enter>キーを押してください。

Update To Normal Mode [Press Enter]

SATA_E1 (オレンジ、ポート0) とSATA_E2 (ホワイト、ポート1) コネクタを通常のSATA コネクタとして使用します。



ハードディスクを1台 **Normal Mode** で使用する場合は、そのハードディスクを SATA_E1 (オレンジ、ポート0) コネクタに接続してください。